

# 令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

## 北九州市立 大里南 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和4年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分です。

### 1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

### 2. 調査内容

#### (1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

#### (2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

### 3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市・本校の実技調査の結果

<男子>

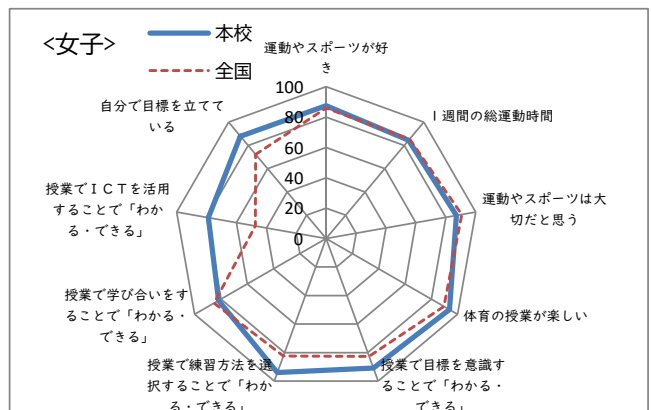
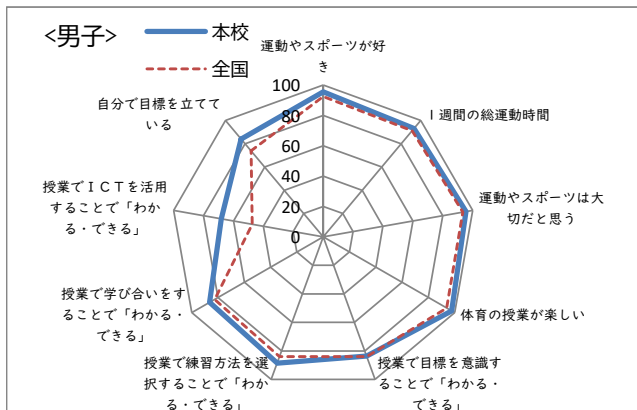
本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.21	18.86	33.79	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
本市	16.29	18.72	34.05	39.47	46.86	9.51	151.13	21.34	52.55
本校全国平均以上の種目					○		○	○	

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31
本市	16.24	17.46	38.12	37.90	38.13	9.69	144.81	13.31	54.12
本校全国平均以上の種目	○		○				○		

### 4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査レーダーチャート



#### 質問紙調査の結果分析

- ・どの項目に関しても、概ね全国平均と同様か、それを上回る結果となった。特に、授業に関する項目で全国平均を上回るものが多かった。
- ・ICTを活用した授業を通して、「わかる・できる」と感じた児童が、全国平均より男子は20%、女子では30%も高い結果となった。
- ・「自分なりに目標をたてて活動に取り組んでいる」と答えた児童が、男女ともに、全国平均より10%以上高い結果となった。
- ・女子の「授業での学び合い」についての項目が、若干全国平均を下回っていた。
- ・「運動が好き」「朝食を食べる」「体育の授業が楽しい」について、肯定的に捉える児童が、男女ともに全国平均を上回っていた。

### 5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科（授業）に関する取組（全校で・学年で・学級で）

- ・引き続き、体育科専科教員を中心として、子どもたちの「わかる・できる」が見える授業づくりに取り組み、「体を動かすことが好き」な児童の育成に努める。
- ・単元の中で、運動量を確保した上で、意図的に「学び合い」の場面の設定を行う。

#### ② 運動習慣等に関する取組（1校1取組）

- ・引き続き、新体力テストの練習（体育委員会）や長縄集会（計画集会委員会）、持久走タイム・鉄馬タイム（体育委員会）など、児童主体の取組を学期に1回以上行っていく。
- ・学校だより等を通して、取り組んだ内容を保護者にも伝えていく。